

# ボランティア・市民活動センター情報

令和元年 12月26日 発行 (令和元年度 No.2)



グループワークでは  
ワールド・カフェに挑戦！

令和元年 10月26日  
(土)、経済センタービル  
で、ボランティアさん同士  
の交流会を開催しました。

今年は、地域でサロン活  
動や食堂をされている方々  
との交流も兼ね、59名も  
ご参加いただきました。

6団体の活動発表は短い  
時間ではありましたが、歌  
を歌ってもらったり、紙芝  
居形式にしたりとそれぞれ  
工夫され、会場のみなさん  
は熱心に聞き入っていました。

## おたるご縁づくり大交流会

～知り合う！つながる！何かが生まれるかもしれない！～



活動発表の様子



各テーブル、話が盛  
り上がりました



グループワークでは、ワ  
ールド・カフェという方法  
で、出されたテーマについ  
て話し合いをしました。気  
軽な雰囲気では話し合いが  
進み、いつの間にかどのテ  
ーブルも模造紙が埋め尽く  
されるほど、活発な意見や  
アイデアが出されていました。

参加された方の中には、

違った分野の方と新たな出  
会いがあったと喜ばれたり、  
もっと深く話を聞きたかっ  
た、時間が足りないという  
方がいて、良い刺激になっ  
たようでした。



模造紙はアイデアで  
いっぱい！

開催しました

# 令和元年度 災害ボランティア講座 入門編・応用編 支えあう始めの一步～まずは知ること・学ぶこと～

災害時には欠かせない存在である災害ボランティアについて、入門編と応用編の2度に渡って講座を開催しました。

Wellbe Design の篠原辰二氏を講師にお招きし、入門編では基本的な活動内容や心得などについて、応用編では災害ボランティアセンターの理解を深め、

被災者支援活動のための方法などを学びました。

災害が起こると日本中を飛び回る講師の実体験などを交えたカードゲームでは、貴重な話も聞くことができ、職員としても学びの多い時間となりました。

次年度の講座については、広報等でお知らせいたします。

R1. 9. 14 (土)、11. 2 (土)

「災害ボランティア」とは、災害発生時や発生後に、被災地において復旧活動や復興活動を行うボランティアのことです。



## おたる子ども劇場

9月28日(土)、江差町で開催された「ボランティア愛ランド北海道2019 in 江差」において、道新ボランティア奨励賞を受賞しました！

「子ども達に生の舞台を届けよう!!文化を通じた子どもの育成」を活動目標に掲げ、地道に活動されてきたことが評価されたと、代表始めメンバーの方々は大喜びでした。



## ボランティア活動アルバム

当センターに登録しているボランティア・市民活動団体をご紹介します



## たんぽぽ文庫

地域の子どもの居場所として、火曜日と金曜日に定期開館日を設けているたんぽぽ文庫は、入船十字街の可愛い動物達の絵が描かれたシャッターが目印。子どもたちや親子づれが訪れて、絵本を読んだり工作をしたり、楽しい時間を過ごしています。

学校の長期休みの工作会やクッキングの会、クリスマス会などのイベントも充実！会員は随時募集中です。



## 共同募金のはなし

### 赤い羽根共同募金運動

毎年10月1日～12月31日まで、各町内会、赤十字奉仕団、企業、学校等にご協力をお願いしています。いただいた募金の約70%は小樽市内で使われているほか、全道・広域助成として地域福祉の推進や福祉団体・施設の活動支援、緊急災害支援準備金等に使われています。



どちらの募金も、募金された地域で使われる「自分の町をよくする活動」です。

### 歳末たすけあい運動

毎年12月1日～12月31日まで、赤十字奉仕団や各町内会等にご協力をお願いしています。いただいた募金は、社会福祉協議会をとおして「ひとり親世帯等支援事業」や「障がい者支援事業」、「福祉除雪サービス事業」等に助成され、すべて小樽市内で使われています。

## 除雪ボランティア講座

R1. 11. 9 (土)、11. 19 (木)

お年寄りや身体が不自由な方宅の除雪を手助けする「除雪ボランティア」の具体的な活動内容等について解説する講座を開催しました。

雪が降る限り、必要な力となります！

除雪ボランティアとして活動できる方を随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。  
(社会福祉協議会 地域福祉係 高橋 23-7847)



## カレンダーリサイクル

寄贈いただいたカレンダーや手帳などを、市内の高齢者施設、障がい者施設等に無料で配布する活動が、12月1日から始まりました。今年もたくさんのお問い合わせをいただいています。

皆さまの善意で成り立っているこの事業へ、ご協力よろしくお願いたします。



## 第21回小樽ボランティア会議

### 冬場の炊き出し訓練

～いつ起こるかわからない災害に備えるために～

**趣 旨**◎何か起きたとき自分には何ができるのかや知らない人同士が協力しあう場面があることを日頃から考える機会として、冬場の災害を想定し、レスキューキッチンを使用した炊き出し訓練を実施します。

**開催日時**◎令和2年2月11日(火・祝)10:30～13:40(10:00 受付開始)

**場 所**◎市立小樽文学館 中庭 (色内1丁目9番5号)

**主 催**◎小樽ボランティア会議

(事務局：小樽ボランティア・市民活動センター)

**募集定員**◎先着20名

**締め切り**◎令和2年1月31日(金)

※詳細、お問い合わせは当センターまで！



大人も子どもも  
地域でつながる！

# 福祉教育懇談会 開催しました

R1. 12. 7 (土)

年に一度、市内の指定された小・中学校の子ども達が、日ごろ学校や地域で行っている活動を、多くの大人の前で発表するために総合福祉センターを訪れているのをご存じですか？

今年度、ボランティア協力校として、北海道社会福祉協議会から指定された学校は、潮見台中学校、手宮中央小学校、北陵中学校、幸小学校の4校です。



地域活動や体験・交流活動などとおして、地域福祉への理解と関心を高め、ボランティアの心を養うとともに、家庭や地域住民のボランティアに対する理解促進を図ることが目的です。

地域の町内会や民生委員、施設職員などに事前にご案内し、当日は81名もの方々が集まってくれました。

そして、今年も子ども達の立派な発表を目の当たりにし、多くの刺激を受けることとなりました。



懇談会では、大人から「ここだけで終わらすのはもったいない。子ども達の発表内容を是非回覧板に付けて、各町会でも見てもらってはどうか。」という意見が出たり、子どもからは「活動をとおしてたくさん学び、もっと仲間を増やしていきたい。」という感想が出るなど、今後の広がり・つながりに期待できるような話になりました。



子ども達には、つながりを大事にしながら、いろいろなことにチャレンジしていってほしいです。



発行・編集

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター

〒047-0033 小樽市富岡 1-5-10

小樽市総合福祉センター内

TEL 0134-33-5299 FAX 0134-32-5641

Eメール [ovcac@otaru-shakyo.jp](mailto:ovcac@otaru-shakyo.jp)

ホームページ <http://www.otaru-shakyo.jp>



本誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。